経営比較分析表（令和2年度決算）

岩手県　普代村

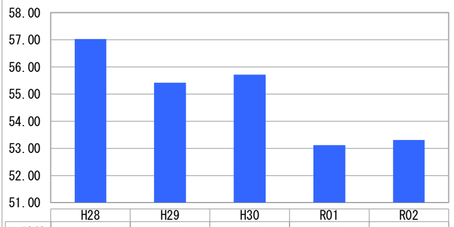
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	漁業集落排水	H2	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m^{3}当たり家庭料金(円)**
-	該当数値なし	10.88	97.00	3,850

人口（人）	面積(km^2)	人口密度(人/km^2)
2,570	69.66	36.89
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km^2)**	**処理区域内人口密度(人/km^2)**
277	0.04	6,925.00

グラフ凡例
- ■　当該団体値（当該値）
- ー　類似団体平均値（平均値）
- 【】　令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①収益的収支比率(%)



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	57.03	55.42	55.71	53.11	53.30
平均値					

②累積欠損金比率(%)

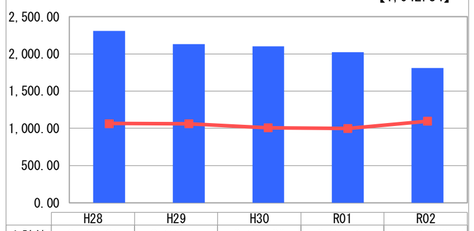
	H28	H29	H30	R01	R02
当該値					
平均値					

③流動比率(%)

	H28	H29	H30	R01	R02
当該値					
平均値					

④企業債残高対事業規模比率(%)

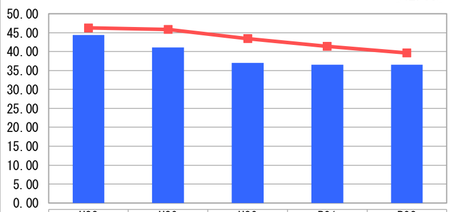
【1,042.34】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	2,309.24	2,130.45	2,102.93	2,022.15	1,812.20
平均値	1,063.93	1,060.86	1,006.65	998.42	1,095.52

⑤経費回収率(%)

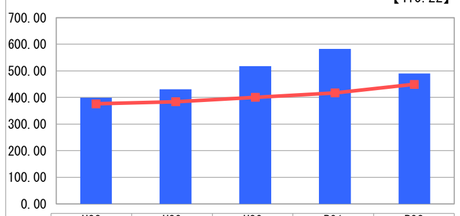
【42.60】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	44.40	41.09	37.02	36.51	36.56
平均値	46.26	45.81	43.43	41.41	39.64

⑥汚水処理原価(円)

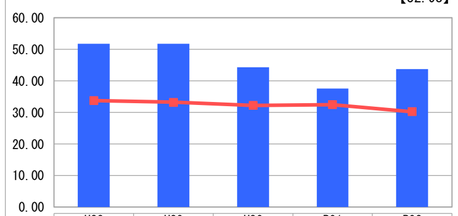
【410.22】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	399.11	431.17	517.44	583.13	489.59
平均値	376.40	383.92	400.44	417.56	449.72

⑦施設利用率(%)

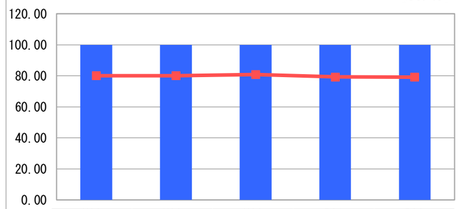
【32.98】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	51.70	51.70	44.32	37.50	43.75
平均値	33.73	33.21	32.23	32.48	30.19

⑧水洗化率(%)

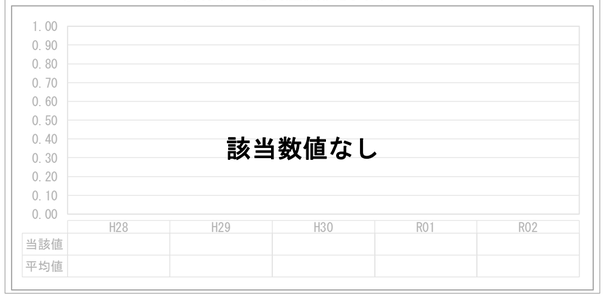
【80.45】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
平均値	79.99	79.98	80.80	79.20	79.09

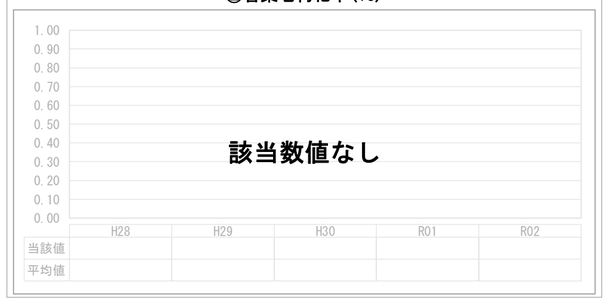
2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値					
平均値					

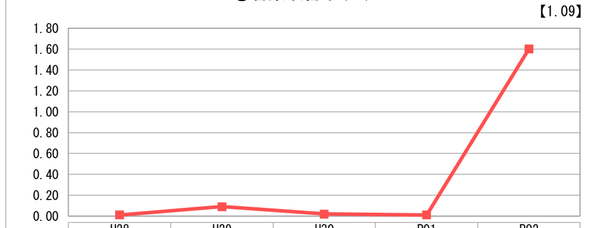
②管渠老朽化率(%)



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値					
平均値					

③管渠改善率(%)

【1.09】



	H28	H29	H30	R01	R02
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.01	0.09	0.02	0.01	1.60

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本村の漁業集落排水事業における各種指標の中で、収益的収支比率と経費回収率の低下傾向が続いている。これらの指標の改善には使用料収入の増加が必須であるが、処理区域内接続率及び人口別加入率が100%となっており、新規接続の見込が低い本事業では難しい状況である。

このことから、経営の健全性を高めるためには使用料の見直しに加え維持管理費用の検証を行い、コストの縮減等の効率化を進めていくことが必要である。

2. 老朽化の状況について

本村の漁業集落排水施設は供用開始から20年を迎えた。管渠等の法的耐用年数の到達はまだ先であり、当面は計画的な機械類の更新を行いながら施設の万全な維持管理に努めていく。

全体総括

漁業が主力産業であり国立公園区域内に位置する本村は、産業経済面はもとより、自然保護や観光面からも水質保全に強い責任を持って取り組まなければならない。中でも、本村唯一の集合処理施設である漁業集落排水施設は、生活環境面及び産業振興面においても重要で、欠かすことのできない施設である。

施設使用料のみでは経営が成り立たない状況ではあるが、水質保全への責任と下水道事業の重要性から、一般会計の繰入は継続し経営を維持する。併せて経営戦略の検証及び見直しを実施し、経営の健全化・効率化に向けた具体的な検討を行いたい。